

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位
横浜海事記者 各位

記者発表資料
平成22年2月10日
港湾局賑わい振興課長
小賀野 敏子 電話 671-2874

「帆船日本丸保存活用検討委員会」 を設置・開催します

83万人の署名により横浜誘致が実現した「帆船日本丸」は、みなとみらい21地区の日本丸メモリアルパークに係留され25年、船体建造から80年が経ちました。

これまで、一般公開や海洋教室、総帆展帆などを実施してきた帆船日本丸ですが、船体自体の老朽化が進み、船体維持費用が多額になると想定される中、今後どのように保存し活用するかを検討する必要があります。

そこで、船舶の専門家や有識者などを中心に構成した「帆船日本丸保存活用検討委員会」を設置し、提言をいただきます。

第1回帆船日本丸保存活用検討委員会について

- (1) 日時：平成22年2月17日（水）
午後2時45分から
- (2) 場所：日本丸メモリアルパーク
訓練センター第3会議室
(西区みなとみらい2-1-1)
- (3) 内容：①現状説明
②保存・活用に関して意見交換
③その他

*委員会の委員については、裏面の名簿を御覧ください。

*取材を希望される場合（委員会冒頭のみ）は、2月16日（火）午後5時までに、社名、人数、連絡先を港湾局賑わい振興課まで電話でお知らせください。（電話番号 045-671-7188）

*会議の内容については、概要を後日ホームページにて公表します。



今年1月に生誕80年を迎えた
帆船日本丸

(アイウエオ順)

氏 名	所 属
金谷 範夫	日本郵船氷川丸 船長
嶋田 昌子	横浜シティガイド協会 副会長
庄司 邦昭	東京海洋大学 教授
高見沢 実	横浜国立大学 教授
山本 一秋	よこはまこどもマリンスクール 代表

開催スケジュール

回	時期	内容
1	2月	現場視察、議論材料の提供、意見交換
2	3月	方向性について意見交換
3	夏まで	最終案のまとめ

※議論の状況により、委員会開催数が増える可能性があります。